

EuroBIC-17 への参加報告

理学研究科理学専攻 物質・生命化学領域 生物無機化学研究室

博士後期課程 1 年 松井弘季

【出張先・出張期間】

ドイツ・ミュンスター 2024 年 8 月 23 日～9 月 1 日

【出張目的】

17th European Biological Inorganic Chemistry Conference (EuroBIC-17) (8/25-29) への参加およびポスター発表と学会参加者とのディスカッション

【概要】

ミュンスター大学（ドイツ）で開催された EuroBIC-17 に参加し、「Intracellular Delivery of Heme Modified with Functional Molecules via the Heme Acquisition System (Has) of *Pseudomonas aeruginosa*」というタイトルでポスター発表を行った。本学会はヨーロッパにおける生物無機化学についての国際学会であるが、ヨーロッパに限らず多くの他の地域からも参加者がおり、合計 166 件の講演（Keynote lecture, Invited lecture, Oral lecture）と 212 件のポスター発表が行われた。

【所感】

本学会は自身にとって初めての海外開催の国際学会であり、また初めての海外渡航でもあったため全ての経験が刺激的なものとなった。本学会では生物無機化学に関する幅広い分野の最先端の研究結果が発表されていたが、特に国内と大きく異なると感じた点は、国内ではあまり見かけない細菌の鉄獲得系に関する研究が多く発表されていた点である。自身のポスター発表でも、自身の研究分野と近い細菌の鉄獲得系を研究している研究者と議論をすることができ、自身の研究の立ち位置や今後の研究展開について深く考える機会となった。また、空き時間の街中の散策やドイツでの食事などから、異文化に直で触れ、国際的な経験も経ることができた。

最後になりますが、このような貴重な機会を与えてくださいました荘司長三教授、旅費をはじめとしたご支援をいただいた GTR 学生支援室の皆様に深く感謝申し上げます。



ポスター会場の様子（左）、ミュンスターの街並み